



東小つうしん

五葉の銀杏に日輪

— 学校・家庭・地域 みんなで育む「東っ子」 —

仲間と一緒に成長する

校長 小樋山 寿幸

1学期後半がスタートしました。子どもたちには「0（ゼロ）」スタートではなく、1学期に身に着けた**知識と技**を生かす「+（プラス）スタート」をしてほしいです。その**知識と技**を「自分にとっても、仲間にとってもよいことを考え、行動」し、東小をアップデートさせてほしいと願っています。

さて、後半には、ファミリー班（縦割り班）遠足や就学時健康診断（令和7年度入学園児対象）、防災訓練などの行事や活動があります。一つ一つの活動を「**自分を成長させるチャンス**」として捉えさせます。そのために、めあての確認や振り返りを丁寧に行っていきます。

また、活動によっては、学年が主役（中心的な役割）となるものがあります。例えば、ファミリー班遠足です。6年生がリーダーとなります。就学時健康診断では、5年生が準備をしたり園児のみなさんのお手伝いをしたりします。また、防災訓練では4年生が1～3年生のリーダーとなって活動する場面が計画されています。

いずれにしても、どの活動も一人一人が進んで活動することが大切となります。ただし、一人では乗り越えられないこともあるでしょう。そうしたとき、頼りになるのが「仲間」です。「どうしたらいい？」と困っていることを声にしたり、「どうしたの？手伝おうか？」と声を掛けたりすることが大事です。一人一人得意なことや苦手なことは異なります。それを補い合うことで、一緒に成長することができるのです。

ところで、1学期後半がスタートした日、それぞれの学級で「（8・9月の）めあて」を書く活動が行われていました。下の写真は、6年生のめあてです。チャレンジ精神と根気強さ、仲間への思いやりといじめに対する強い決意、そして、最高学年としての自覚が読み取れる内容です。こうしためあてを持って取り組もうとする6年生がいることは、東小の宝です。

学習・運動	全部なんでもできるようにする。 最後までやる。
友達・学級 のために	こまかい人なをいひて 助けける。 いじめをしないクラスにする
最高学年と して	下学年の見本となるようになる。 なにがわからず 教えてあげる。

☆たっせいできたらシールをはろう!! ☆ (シール)・O・△

	8. 9月	10月	11月	12月
学習・運動				
友達・学級				

の思いやりといじめに対する強い決意、そして、最高学年としての自覚が読み取れる内容です。こうしためあてを持って取り組もうとする6年生がいることは、東小の宝です。

1学期後半も、子どもたちが成長する機会を大切にし、保護者のみなさんと一緒に子どもたちを育ててまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。